

# 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

(平成30年度)実績

施設名	老人福祉センター横雲荘		
管理者名	横越コミュニティ協議会	指定期間	平成30年4月1日 ~ 平成33年3月31日
担当課	江南区健康福祉課		
所在地	新潟市江南区横越中央1-1-2		
根拠法令	老人福祉法		
設置条例	老人福祉センター設置条例		
施設概要	敷地面積 4343.50㎡ 構造 木造平屋建 延床面積 1,020.79㎡		
	平成元年建設 主な施設内容 集会室2・作業室・教養娯楽室3・浴室男女各1・休養室		

施設設置目的
高齢者の健康増進，教養の向上及びレクリエーションのための便宜の供与を目的として，新潟市老人福祉センターを設置する。
管理・運営に関する基本理念，方針等
【基本理念,方針】 ①関係法令を遵守し，老人福祉センターの設置目的である高齢者への各種相談，健康の増進，教養の向上及び，レクリエーションなどの便宜供与するための施設運営に十分努める。 ②江南区における高齢者の生きがいをづくり促進，仲間づくり促進に大いに貢献する。 ③安全管理，衛生管理に十分配慮した運営に努める。 ④省エネルギー，省資源，廃棄物減量など環境への負担軽減と，環境への配慮に十分努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	広報誌やHPによる情報発信年2回以上	コミ協ニュース年2回以上	B	概ね達成されている。
	入場者数(年)	20,000人以上	23,449	A	昨年比:2.9%増評価指標を10%以上,上回り達成されている。
	利用者満足度	利用者アンケートでの満足度8割以上	満足度8割以上	B	評価指標を達成されている。
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望などに対する回答および区への報告は5営業日以内	遵守している	B	達成されている。
	設置目的に合致したサービス提供	健康増進・生きがい推進・交流事業等開催回数月2回以上	健康体操月4回,カラオケ教室月2回	A	評価指標を大きく上回り達成されている。
財 務	管理運営経費の削減	経費削減への取組み3件以上	ゴミ袋・タオル寄付あり,必要最小限の電気点灯	B	概ね達成されている。
	市歳入の増加	個室使用料12万円以上	72,000	C	達成されていない。広く周知し個室使用料を増やすよう期待する。
業 務	人員計画の合理性・妥当性	人員配置がサービス水準の維持の他,経費削減にも配慮したものか。	充分と思える	B	達成されている。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している	B	概ね達成されている。
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	①災害時,事件事故の発生時に対応するために,安全責任者が常時配置されているか。 ②緊急時の連絡体制が整っており,また実現に機能する内容となっている	遵守している	B	達成されている。
	事件・事故発生時の対応の適切さ	①事件・事故の発生時等,緊急時の対応マニュアルの整備 ②防災・事件事故対応訓練や講習の実施年2回以上。	避難訓練年1回のみ実施	B	概ね達成されている。
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	当該施設の管理において関係法令を遵守しているか。	遵守している。	B	概ね達成されている。
人 材	配置人員のミッションの理解度とスキル習得度	職員研修を年2回以上実施	毎月行っている	A	職員のスキル向上に努めている。
	労働基準法の充足	労働基準法,労働安全衛生法その他の労働基準に関する法令の遵守	遵守している	B	概ね達成されている。

**【評価基準】**

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

**指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)**

- ・今年度より高齢者の教養の向上と生きがい、仲間づくりの増進の一環として、カラオケ教室を月2回実施。
- ・昨年に引き続き健康増進の為、無理なく楽しみながら出来る健康体操を実施している。
- ・入場者数を増加させるために、健康体操・カラオケ教室の合同発表会を実施、また、地域のお茶の間お～うんとの合同イベントとして楽しく学ぶ防災の日を実施した。(300名以上の参加者あり)
- ・避難訓練について、30年度は年一回のみとなったが本年度はしっかり計画を立て年2回実施したい。

**所管課による総合評価(所見)**

- ・自主事業を積極的に行うなど、PR活動に努めた結果、利用者の増加を図ることができたことは評価できる。ただし、個室利用料については、今後、個室利用の利便性を大きくPRしていく必要がある。
- ・職員研修を毎月行いスキルを習得していることは評価できる。
- ・防災・事件事故対応のため、避難訓練や講習等を年2回以上実施する必要がある。